

角型光電センサ

BJX Series

取扱説明書

TCD210046AB

Autonics

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書及びマニュアルをよくお読みいただき、ご理解のうえ製品を使用してください。
ご使用前に必ず「安全上の注意事項」をよくお読みいただき、守ってください。
必ず取扱説明書、マニュアル及びWebサイトなどの注意事項を守ってください。
 本書はいつでもご覧になれる場所に保管してください。
 本書に記載されている製品の外形及び仕様などは、製品改良や資料改善のため、予告なく変更または一部モデルの生産中止になることがあります。
 最新情報はAUTONICSのWebサイトで確認することができます。

安全上の注意事項

- 「安全上の注意事項」は、製品を安全に正しくお使いいただき、事故や危険を未然に防止するためのものですので必ず守ってください。
- △は特定条件下で発生する危険に対し注意を促す記号です。

△ 警告 指示事項に違反した時、深刻な障害や死亡事故が発生する可能性がある場合

- 人命や財産に影響が大きい機器(例:原子力制御装置、医療機器、船舶、車両、鉄道、航空機、燃焼装置、安全装置、防犯/防災装置など)に使用する場合は、必ず二重に安全装置を設けてから使用してください。**
人身事故、財産上の損失及び火災の恐れがあります。
- 可燃性/爆発性/腐食性ガス、多湿、直射光、放射熱、振動、衝撃、塩分のある環境では使用しないでください。**
爆発及び火災の恐れがあります。
- 任意での製品改造はしないでください。**
火災の恐れがあります。
- 電源が印加されている状態で結線及び保守点検の作業を行わないでください。**
火災の恐れがあります。
- 配線時、接続図をご確認のうえ接続してください。**
火災の恐れがあります。

△ 注意 指示事項に違反した時、軽微な障害や製品損傷が発生する可能性がある場合

- 定格/性能の範囲内で使用してください。**
火災及び製品故障の恐れがあります。
- 掃除の際には乾いた布で拭き取ってください。水や有機溶剤は使用しないでください。**
火災の恐れがあります。

取扱時の注意事項

- 「取扱時の注意事項」に記載されている事項は必ず守ってください。そうしない場合、予期せぬ事故発生のおそれがあります。
- DCリレー、ソレノイドバルブなどの誘導負荷を接続する場合、ダイオード又はバリスタなどを用いてサージを除去してください。
- 電源入力約0.5秒後に製品を使用してください。
センサと負荷の電源を別々に使用する場合、センサの電源を先に入れてください。
- 電源入力は絶縁かつ制限された電圧/電流またはClass2、SELV電源装置で供給してください。
- サージ、誘導性ノイズ防止のため、高圧線、電力線などと別に配線作業を行い、配線の長さはできるだけ短くしてください。
- SMPSで電源を供給する際には、F.G端子を接地し0VとF.G端子の間にノイズ除去用のコンデンサを接続してください。
- ノイズが発生する機器(スイッチングレギュレータ、インバーター、サーボモータなど)と一緒に使用する場合は、必ず機器のF.G端子を接地してください。
- 本製品は下記の環境条件で使用することができます。
 - 屋内 (定格/性能の耐環境性条件を満足)
 - 高度 2,000 m 以下
 - 汚染度 3 (Pollution Degree 3)
 - 設置カテゴリ II (Installation Category II)

製品構成

検出方式	透過型	ミラー反射型 (偏光フィルタ内蔵)	拡散反射型
製品構成	製品、取扱説明書		
ミラー	-	MS-2A	-
ボリューム調節ドライバ	× 1	× 1	× 1
ブラケット A または B ⁰¹⁾	× 2	× 1	× 1
M3 ボルト	× 4	× 2	× 2

01) 配線引出型/配線引出コネクタ型:ブラケット A、コネクタ型:ブラケット B

モデル構成

下記のモデル構成は参考用です。モデル構成により組み合わせ可能な全てのモデルを提供することはありません。
 提供モデルはAUTONICSのWebサイトで確認することができます。

BJX ① - ② D T - ③ - ④

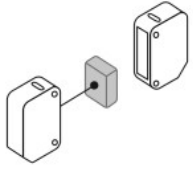
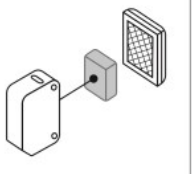
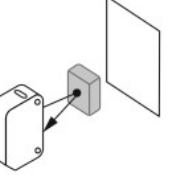
- ① 検出距離**
数字: 検出距離 (単位: mm)
数字+M: 検出距離 (単位: m)
- ② 検出方式**
T: 透過型
P: ミラー反射型 (偏光フィルタ内蔵)
D: 拡散反射型
- ③ 接続方式**
無表示: 配線引出型
C: コネクタ型
- ④ 制御出力**
無表示: NPN オープンコレクタ出力
P: PNP オープンコレクタ出力

別売品

- ミラー: MS Series
- ミラーテープ: MST Series
- ブラケット A, B
- コネクタ配線, コネクタ接続配線



取り付け時の注意事項

- 使用環境、場所及び規定の定格に合わせて正しく取り付けてください。
下記の条件を考慮してください。
: 設置環境及び背景 (反射光)、検出距離及び検出体、検出体の移動方向、特性データ
- 多数の光電センサを近接して取り付けると、相互干渉により誤動作することがあります。
- 取り付けネジは 0.5 N m 以下のトルクで締め付けてください。センサの光軸がズレないようにブラケットを取り付けてください。
- 硬い物で衝撃を与えたり、配線の引き出し部を曲げすぎたりすると、耐久機能が損なわれることがあります。
- センサをテストした後に使用してください。検出体の有無によって表示灯が正常動作するか確認してください。

透過型	ミラー反射型	反射型
		
投光器と受光器: 向かい合わせに設置	センサとミラー: 最小 0.1 m 間隔をあけて 向かい合わせに設置 (検出面と平行)	センサと検出体: 向かい合わせに設置 (検出面と平行)

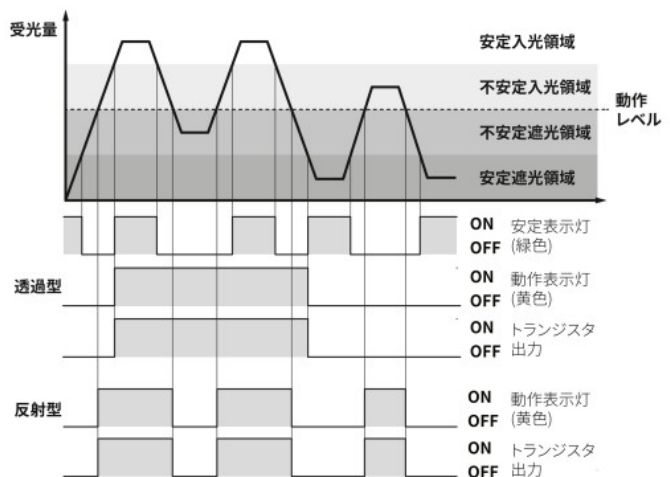
動作モード設定

- 電源を印加する前に設定することをお勧めします。
- ボリューム調節ドライバを用いて調節してください。無理な力で回すと破損されることがあります。

L: Light ON モード	D: Dark ON モード
	

動作タイミングチャート

■ Light ON モード



- ダークオンモードの場合、反転動作を行います。
- 検出方式によって動作表示灯、トランジスタ出力が異なります。